

## 第 5 回企画調整部会論点

- 1 第 4 回企画調整部会での意見交換をもとに、事務局が資料修正を行った内容について御意見をいただきたい。
  - 「はぐくむ」の使用
    - ・資料 3
      - 1 ページ 1 (2)

子ども・若者を大人が一方的に育成していくことから、責任を持ち支援する必要性について記載した。
      - 5 ページ (1)

子ども・若者を、大人が責任を持って支援すること、及び子ども・若者と大人が対等なパートナーとして社会を構成することについて記載した。
      - 5 ページ (2) ア

支援の内容について、子ども・若者が主体的に考え、選択していきっていくことを支援していくことについて記載した。
  - 「環境」の意味
    - ・資料 3 6 ページ (2) ウ

子ども・若者をとりまく様々な社会環境について列記し、社会全体が子ども・若者を支援することを自覚し、責任を持つ重要性について記載
- 2 資料 3 4 子ども・若者をとりまく現状に関するデータから読み取れることや、子ども・若者の現状について不足しているデータがあれば、御意見をいただきたい。
  - 資料 3 2 ページ 4 (1) 子ども・若者の状況 (参考資料 1 図表 1～7)
    - ・子ども・若者の自己形成、社会的自立の状況
  - 資料 3 3 ページ 4 (2) 支援を必要とする子ども・若者の状況 (参考資料 1 図表 8～22)
    - ・子ども・若者の相談・支援に関する意識、家庭の状況 (児童虐待、子どもの貧困、ひきこもり、若年層の自殺)、学校の状況 (特別支援教育、外国籍児童、暴力行為、いじめ、不登校)
  - 資料 3 3 ページ 4 (3) 子ども・若者をはぐくむ家庭や地域の状況 (参考資料 図表 23～26)
    - ・子ども・若者をはぐくむ家庭の状況 (世帯割合の変化、家族構成の変化)、地域の状況 (人口構成、県民の意識)